

広報 たりた



つなぐれ 広がれ 笑顔の輪

特集

子どもの居場所

おいしいご飯にほっぺた落ちちゃう

どこか懐かしい雰囲気の子ども食堂で、出来立ての食事を頬張る女の子。子どもたちへの愛情が詰まった一皿に笑顔を見せました。(9月6日)

主な内容

秋季全国火災予防運動……………	15
産業まつり……………	17
休日窓口サービスの休止日……………	22

つながれ 広がれ 笑顔の輪



時代の変化と 子どもの居場所

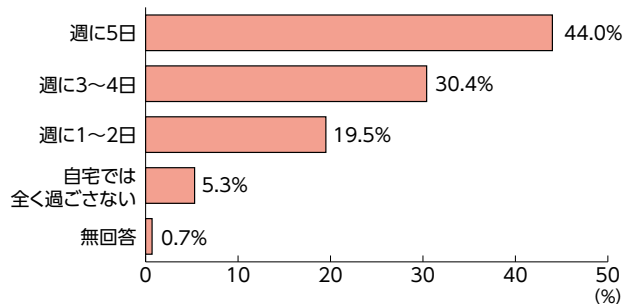
皆さんは子どもの頃、どのような場所で、どのような時間を過ごしていましたか。空き地や公園、駄菓子屋。地域の大人に見守られながら友達と遊んだ時間を思い出す人もいるのではないのでしょうか。かつては、まちの至る所に、自然と子どもたちの集まる場所がありました。しかし、今ではこうした場所に子どもたちの姿を見かけることは少なくなりました。

市が行った調査によると、「放課後などの自由な時間を自宅で過ごす日数が週3日以上」と答えた小中学生の割合は約75パーセント(図1)。4人に3人が放課後などの時間を自宅で過ごしているということが分かります。地域社会の変化に加え、安全面への意識が高まり、さまざまなルールや規制が厳しくなる中で、子どもたちは家庭や学校以外で安心して遊んだり過ごしたりできる場所を見つけることが難しくなっているようです。

孤独を感じる子どもたち

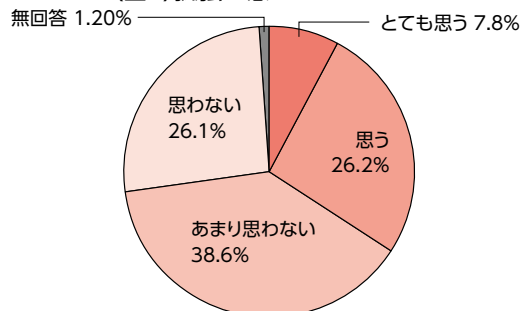
こうした居場所の減少は、子どもたちの孤独

(図1) 放課後などの自由な時間を自宅で過ごす日数



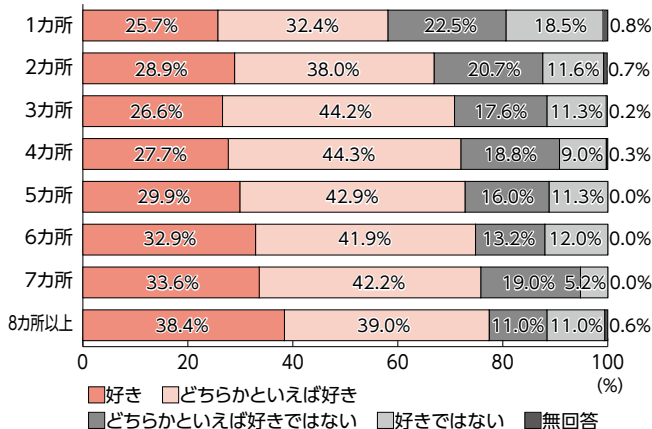
(出典) 成田市「こども計画策定のための子ども・若者意識調査(令和6年調査)」

(図2) 孤独を感じることもある



(出典) 千葉県「こどもの生活実態調査(令和6年度)」

(図3) 「もっとできる場所の数」×「今の自分が好きか」



(出典) 成田市「こども計画策定のための子ども・若者意識調査(令和6年調査)」

* 小数点第2位以下を四捨五入しているため、グラフの数値の合計が100%にならない場合があります。



全ての子どもに 安心できる居場所を

や孤立を生み出す一因となります。県が行った調査によると、孤独を感じることがあると答えた小学生の割合は30パーセントを超えています(図2)。家庭や学校で悩みを抱えている子どもたちにとって、気軽に相談できる大人が身近にいないことは、心の負担をさらに大きくしてしまいかもしれません。また、孤独や孤立は誰かと関わる中で自分の存在をありのまま受け入れてもらったり、支援を受けたりすることから遠ざけてしまい、自分を肯定的に捉える力を低下させてしまうことも考えられます。

一方で、市が行った調査では、家庭や学校以外に「居場所」が多い子どもほど、自己肯定感が高いという結果が示されています(図3)。家庭や学校以外でのさまざまな人とのつながりは「自分は一人ではない」「自分を受け入れてくれる人がいる」という安心感を育みます。安心して過ごせる場所があれば、子どもたちは自分らしさを発揮し、遊びや学びに挑戦することができ、それらの経験は、子どもたちの精神的な健康や成長を支える基盤となるのではないのでしょうか。

市内には、地域の大人たちが支えるさまざまな子どもの居場所があります。今回の特集では、「子どもたちが安心して過ごせる場所を作りたい」「悩みに寄り添いたい」といった思いを持つ人々の取り組みに焦点を当て、子どもたちにとっての「居場所」とは何か、そしてその大切さについて探っていきます。

子どもたちの「居場所」って？



地域のつながりが薄れる中で、子どもたちが安心して過ごせる場所が少なくなっています。そのような中、子どもたちが望む「居場所」とはどのようなものでしょうか。

減りゆく地域の 見守りの目

子どもを取り巻く環境は、時代とともに変化しています。家庭に目を向けると、子どもたちが自宅で過ごす時間が増加している中で、共働き世帯も増えていきます。国勢調査によれば、共働き世帯の割合は10年で約8ポイント増加しています(左図)。

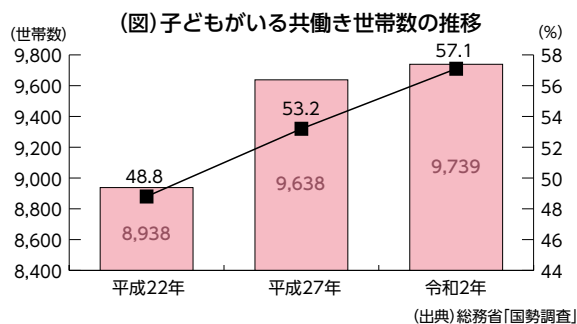
ライフスタイルの多様化や価値観の変化により、地域社会のつながりが希薄化しています。これに伴い、地域の大人たちによる「見守りの目」が少なくなり、子どもたちが地域の中で自由に、伸び伸びと遊べる機会も減少しつつあります。

子どもが求める 居場所とは

一方で、子どもたちが求める「居

あったらいいな／





場所」とはどのようなものなのでしょうか。市内の子どもたちにとどのような居場所があったら良いか聞いてみると、次のような回答がありました。

- みんなで楽しく遊べる・学べる
- いつでも遊べる
- 伸び伸びできる

これらの回答から、子どもたちにとって重要なことは、楽しい気持ちで、自由に活動できることだと分かります。子どもたちが「居心地が良い」と感じる事ができれば、場所だけに限らず、時間や人との関係性であっても「居場所」となり得るのです。

こんな居場所が





宿題に励む様子を見守る

カザグルマ

不登校児を支援する「フリースクール」、障がいのある子どものための「放課後等デイサービス」、子どもが自由に過ごす「放課後の居場所」を開設しています。
問い合わせ先＝カザグルマ(☎55-2703)



カザグルマ 代表
しみず ゆうじ
清水 祐治さん

いろいろな風が吹き込む場所

私自身が不登校を経験していることから、そうした子の居場所が必要だと思いフリースクールを始めたところ、発達支援が必要な子や障がいのある子も来るようになりました。さらには居場所を求めてなんとなく子どもが集まるようになったので、それぞれが心地良く過ごせる場所を目指して運営を行っています。ここでは、子ども同士だけでなく、隣の子ども食堂のおじちゃんや油絵を教えに来てくれる先生など、大人との関わりも生まれます。いろいろな人の話を聞いたり、聞いてもらったりすることによって、子どもの考え方が柔軟になり、自分を肯定的に捉える力が養われていけば良いと思います。

第2章

子どもたちの笑顔のために

「子どもたちのために、自分にできることを」。市内には、そんな思いを胸に活動を始めた人たちがいます。本章では、さまざまな活動を通して、地域に笑顔の輪を広げている皆さんを紹介します。



三里塚あったかおにぎり隊
ボランティア
みつはし ひさよ
三橋 久代さん



三里塚あったかおにぎり隊

三里塚コミュニティセンターのイベントに合わせて出動。地域のボランティアなどがおにぎりなどの弁当を作って、子どもたちへ配布しています。
問い合わせ先＝三里塚コミュニティセンター(☎40-4880)

地域の子どもを見守れるように

夏休みなどの長期休暇で給食がなくなり、家でご飯を食べられていない子がいるというのを聞いて、おにぎりでも配れたらという思いで、立ち上げから参加しています。「おいしかった」と言ってもらえるのが励みになります。毎月顔を合わせていると子どもたちとの信頼関係が築けていけるので、まちで見かけた時にあいさつしたり、目をかけたりすることができます。子どもたちが安心して過ごせて、大人になっても子育てしたいと思える環境をつくっていききたいと思います。



「ありがとう」と受け取る子どもたち



順天堂大学
スポーツ健康科学部3年
しみず しゅんや
清水 俊弥さん

コーディネーション運動同好会

学生が小学校などを訪れ、子どもたちへの運動指導を行っています。

みんなのお兄ちゃんのような存在に

体を動かすことが好きで、その楽しさや喜びを子どもたちに知ってほしいと思い、入会しました。週に1回、豊住小学校の子どもたちとレクリエーションを通して交流しています。大学の授業で学んだことを生かして、学年に関係なく、みんなが楽しめるようなプログラムを考えています。教室に入ると「ねえねえ」と話しかけてくる子どもたち。先生とは違う「気軽に話せるお兄ちゃん」のように思ってもらえていると思います。みんなと一緒に体を動かすことの楽しさを知ってもらえたらうれしいです。



ジェスチャーゲームのお題は「美術館」



突然のお化け出現にびっくり

お母さんたちはお化けに変身



暗がりの廊下でドキドキ…



成田わくわくひろば

小学校区を単位として、地域のスタッフと子どもたちが、地域の特性を生かしたさまざまな体験活動を行っています。

問い合わせ先＝こども政策課(☎22-1270)

成田わくわくひろば
下総地区運営委員長
たまだ まなぶ
玉田 学さん

子ども同士の交流をもっと盛んに

下総地区の小学校が下総みどり学園に統合され、バス通学が始まった頃から、放課後に子どもたちが遊ぶ姿を見かけなくなりました。子どもたちが互いに積極的にコミュニケーションを取れる場が必要だと感じ、この活動を始めました。夏休みには毎年、学校や保護者の協力を得て、校舎

での肝試しや校庭での花火など、子どもたちが思い切り楽しめるイベントを企画しています。人と接するのが苦手だった子が楽しそうに参加し、今では友達を誘ってきてくれるまでに成長してくれたことに大きなやりがいを感じています。これからも地域と連携した活動を続けていきます。

子ども食堂ってこんなところ!



皆さんは子ども食堂にどんなイメージを持っていますか。子ども食堂は地域の人々が交流する、にぎやかで元気の集まる場所。たくさんの人と一緒に食べるご飯っておいしいんです。



子どもたちもお手伝い

子ども食堂ふれあいテラス

日時=第3土曜日 午前10時~午後3時

会場=本三里塚第二共同利用施設

参加費=小学生以下無料、中高生100円

問い合わせ先=小川^{おがわ}さん(☎090-8647-5530)



子ども食堂ふれあいテラス 代表
小川^{おがわ} 京子^{きょうこ}さん



みんなで囲む食卓が子どもと地域をつなぐ

民生委員として活動する中で、家でご飯を食べさせてもらっていない子がいるという話を聞き、調理師の資格を持っていたこともあり立ち上げました。初めは子どもが来てくれるか心配でしたが、PTAを通じた周知や子どもの口コミで広がり、今では毎回約30人が集まります。

ここでは、子どもたちも野菜の型抜きなどの調理を手伝います。流しそうめんを使う竹を持ってきてくれた人がいたら、のこぎりで切って器を作ることもあります。ただ食事を提供するだけの場所ではなく、家や学校ではできない、さまざまな体験を通して成長できる場所であってほしいと思っています。

活動をしていると、不登校や貧困など、不安に思っていることをぼろっとこぼしてくれるお母さんもいます。そうすると私たちから行政のサポートにつなげたり、一緒に解決策を探したりできる。「地域で見守る大人」の立場だからこそ踏み込める領域があります。子どもを地域ぐるみで育てていける、そういう居場所になっていると思います。

みんなで食べるご飯がおいしいです。
今日はカレーをおかわりしました!

自分でピザを盛り付けて
食べたのが楽しかったです☆

こども食堂からべえ



愛情の込めった一皿を



おかわりもできて
満腹満腹♪

日時＝第2・4土曜日 正午～午後2時
会場＝加良部5-5-5
参加費＝高校生以下無料
問い合わせ先＝涌井さん(☎090-9158-7018)



子ども食堂わんぱくごはん



栄養満点のレシピ



新町デイサービスセンター
玲光苑ホームページ

あったかいご飯、サイコー!

日時＝第3土曜日 午前11時～午後2時
会場＝新町デイサービスセンター玲光苑
参加費＝無料
問い合わせ先＝新町デイサービスセンター玲光苑(☎23-7158)



地域食堂風楽



風楽
ホームページ

野草ってこんなに
おいしいんだ!

有機野菜の優しい味わい

日時＝第1土曜日 午前11時～午後3時
会場＝佐野255
参加費＝高校生以下無料
問い合わせ先＝風楽(☎37-1960)



本城っ子くらぶ



わいわいとした雰囲気

宿題やったら
みんなで食べよう!

日時＝月1回 午前9時～午後1時
会場＝本城共同利用施設
参加費＝小学生以下無料
問い合わせ先＝清水さん(☎090-8006-8695)



愛の実こども食堂



愛の実こども食堂
ホームページ

おいしいご飯に笑みがこぼれる

ボリューム満点でうれしい♡

日時＝第3火曜日 午後4時～6時(弁当の配布
などは第1金曜日)
会場＝土屋1801
参加費＝高校生以下無料
問い合わせ先＝金さん(☎090-6535-9118)



赤ちゃん食堂ちる



赤ちゃん和妈妈がゆったり過ごせる場所



Family Partner-
Chillホームページ

せんぶたべられたよ♪

日時と会場＝お問い合わせください
参加費＝1歳以下・大人無料、2～6歳100円
問い合わせ先＝Family Partner-Chill(☎070-1466-2525)





自然の中でたき火を体験

第3章

新たな一歩を踏み出そう

子どもの居場所づくりに携わってみたいけど、何から始めればいいかわからない…。
本章では、居場所の開設や継続のために必要なことについて紹介します。

居場所づくりは誰にでもできる

居場所づくりと聞くと、「大きな会場を借りなければ」「特別なスキルが必要では」と身構えてしまうかもしれません。実際は、公園や集会施設といった身近な会場を活用し、ボランティアの協力によって、居場所は成り立っています。放課後に友だちと一緒に宿題をしたり、大人と気軽にしゃべりできる場所だったり。そうした居場所づくりに必要なのは、子どもたちを見守りたい、支えたいという温かい気持ちです。

まずは活動を見学してみよう

「子どもの居場所づくりに携わりたいけれど、何から始めればいいかわからない」。そんな時は、興味のある活動の見学に行ってみましょう。

自分の住んでいる地域で活動している団体などを知りたいと思ったら、こども政策課（☎22・1270）へ気軽に連絡してください。

新しく立ち上げたいと思ったら

まずは仲間を募ることから始めましょう。全てを一人で行うのは大変なこと。自分の思

いに共感してくれる友人や知人、地域の人たちと一緒に、次のような手順で進めましょう。
①目的を決める…地域の子どもの保護者のニーズを捉え、どんな居場所を提供したいかを考えましょう

②活動内容を考える…学習支援、食事・遊び場の提供など、内容を明確にしましょう

③対象・頻度を決める…参加者の年齢や開催スケジュールを決めます。継続していけるよう、無理のない計画を立てましょう

④会場を確保する…公共施設やレンタルスペースなどの利用を検討しましょう

⑤資金を確保する…補助金や寄付金、企業からの協賛金などを活用しましょう

⑥活動を周知する…チラシ・ポスターの配布やSNSを活用し、情報発信しましょう

資金面に不安を感じたら補助金の活用を

活動を始める際、特に不安を感じるのが資金面。会場使用料や備品の購入など、活動にはどうしても費用がかかります。

市では、子どもの居場所づくりに取り組む人を応援するため「こどもの居場所づくり支援補助金」を創設しました。子どもたちが安心して過ごせる居場所の開設や運営のために、ぜひ活用してください。

成田おむすびプレイパーク



日時＝第1・2土曜日・第2土曜日の翌日・
最終土・日曜日 午前10時～午後4時、
第3・4月曜日 午前10時～午後0時30分
会場＝赤坂公園(最終土・日曜日は大
袋319-1)
参加費＝無料
問い合わせ先＝☎050-3595-0631

成田おむすびプレイパーク 代表
かとう 友則さん

継続していくために

子どもが安心して行ける場所として大事なことは「継続して開催されること」「そこに行きたいと思えること」だと思います。プレーパークは、子どもから大人までが交わり、たき火や木登り、泥んこ遊びなどを通して、子どもが主体的に考え、冒険心を育み成長していく場所です。ここでは、その日の自然の様子を体感してほしいので、荒天時でない限り、雨の日でも風の日でも開催しています。

運営は、応援してくれる市民の方や企業からの寄付により成り立っています。また市の補助金は備品の購入や、広報・周知活動費などに充てています。立ち上げたいと思った時には、まずは見学に行ってみて体験してみるのが一番だと思います。始めは手探りかもしれませんが、どんな団体でも、相談すれば協力して力になってくれると思います。



補助金を活用して 継続的な運営を

こどもの居場所づくり支援補助金

対象＝市内で子ども食堂、学習支援、プレーパークを月2回(子ども食堂は月1回)以上開催する団体



市ホームページ

上限額

- 新規開設事業…施設の改修や備品購入など開設にかかった費用(年額50万円)
- 整備事業…施設の修繕や消耗品の購入にかかった費用の2分の1(年額10万円)
- 運営事業…食材料費や保険料など運営の継続にかかった費用(月額3万円)

問い合わせ先＝こども政策課(☎22-1270)

居場所づくり助成金

対象＝市内で子ども食堂、子育て応援サロンなどを月1回以上開催する団体

上限額(助成は1団体につき1回まで)

- 開設準備費…2万5,000円
- 運営費…5,000円

問い合わせ先＝成田市社会福祉協議会(☎27-7755)

ふよう寺子屋

日時＝金曜日 午後4時30分～6時30分
会場＝芙蓉邸街共同利用施設
参加費＝無料
問い合わせ先＝☎090-9243-1804

ふよう寺子屋 代表
わたなべ なおゆき
渡邊 直行さん



自治会との連携で立ち上げがスムーズに

子どもが宿題などを持ち寄り、放課後の時間を過ごせる場所として開設しました。立ち上げ時には、自治会の会議で思いを伝え理解を得られたことで、会場の使用や補助を受けることができました。学校の授業と同様に子どもたちがタブレットを使えたらと思い、市にも相談してWi-Fi環境も整備しました。また、市の補助金は教材費などに活用しています。自治会の協力で、子どもたちのためのスポーツイベントなども開催することができていて、子どもを中心に地域全体の交流の輪が広がっていると感じます。



コミュニケーションを取りながら

居場所が育む子どもの心

子どもにはポジティブでいてほしい

10代の死因の1位は自殺です。これは本当に深刻な問題で、子どもと接していると自己肯定感の低さを感じます。例えば「地球を一周したい」と思うのは、それが実現できるかどうかにかかわらず、素晴らしいことだと思うのですが、最近では、そういった大きな夢を語る子は少なくなりました。子どもには「自分はだめだと思わないで」と伝えたいです。そうしたメッセージを伝えるためには、悩みをぼろっとこぼせるような信頼のおける大人が周囲にいるという環境が大切です。先生でも親でもない立場の人だからこそ話せることや支えてあげられる面もあるのではないのでしょうか。

時代が変わっても必要なつながり

昔は地域に「みんなの親父」みたいな存在の大人が何人かいて、子どもたちを見守ってくれていました。「みんなで子育てする」という安心感のある関係性が現代にも必要だと思います。学校では「知らない人と話さないように」と教わりますが、地域の交流の場で知り合っていれば、子どもの方から声を掛けてくれることもあります。地域の子どもの成長をみんなで見守れる環境が理想です。人のプライベートに踏み込むことが懸念される世の中ですが、こういった関係性は時代が変

わっても残していくべきだと思っています。

成田の魅力は「全部」があること

成田は田んぼ、畑、山といった自然に囲まれ、お寺や神社、古墳、お祭りなどの歴史的な資産も豊富です。そして、成田空港という産業の中心地もあります。こうした環境は、自由度の高いさまざまな経験につながります。成田わくわくひろばでは畑でサツマイモを育てて収穫したり、古墳やパワースポット巡りをして地域の歴史を深く知ったり、学校や家ではできないことにもチャレンジできます。子どもたちはあらゆる挑戦をすることで、ポジティブな気持ちを育むことができます。

子どもは地域の宝

このまちのさまざまな居場所を経験したことは、子どもたちの心に残っていきます。大人になった時にふと思いついて、今度は自分が成田で子育てしたいと思ってもうえたらいいなと思います。

「ふらっと行って、なんでも話ができる」ような、子どもの安心できる居場所が増えていくと良いですね。難しいことはありません。何歳からでも、一人でもできることがあると思います。「地域の宝物である子どもたちを守っていこう」。そうした気持ちで地域全体に広がっていったらうれしいです。



地域の神社を巡るイベントを開催

成田わくわくひろば実施協議会 会長

ほりうち たかし
堀内 孝司さん

会社を経営する傍ら、成田わくわくひろば玉造地区の運営委員として子どもの居場所づくりに尽力しているほか、玉造地区青少年健全育成協議会のメンバーとしても活動。子どもが気軽に立ち寄り相談などができる「なんなんデント」や歴史探訪イベントなどを開催している。





今回の特集では、さまざまな居場所で子どもたちの笑顔に出会いました。取材前は、子どもが大勢集まっているイメージが持てず「寂しい写真ばかりになってしまったら…」と考えていました。しかし、実際に足を運んでみると、どの会場も楽しい雰囲気にあふれたのが、子どもたちの物おじしない様子の持つカメラに興味津々で「撮ってみたい！」



特集の終わりに

と言う子や、お気に入りのシールをプレゼントしてくれる子もいて、こうした子どもたちの明るさや無邪気さも、支えてくれている人たちの影響によるのだろうと感じました。

地域ぐるみで子どもを育てたいという意識は、多くの人の心に根付いていると思います。小さな一歩からでも始まる子どもとのつながり。この特集が、居場所づくりに踏み出そうとする誰かの背中を押すことを祈っています。



知らせようあなたがあの子の声になる

虐待に関する相談は全国的に増加していて、命が奪われる事件も後を絶ちません。虐待はどの家庭でも起こり得ます。地域で目配り・気配りをして子どもたちを守りましょう。

児童虐待とは

子どもの健やかな成長に影響を及ぼす虐待には、主に次のようなものがあります。

身体的虐待：たたく、蹴る、首を絞める、激しく揺さぶる、熱湯や冷水を浴びせるなど
ネグレクト：食事を与えない、病気なのに病院に連れて行かない、子どもを家に残して外出するなど

心理的虐待：暴言、きょうだい間

の差別、無視、家族への暴力を見せるなど

性的虐待：子どもにわいせつな行為をする・させる・見せるなど

サインを見逃さないで

いつも子どもの泣き叫ぶ声がある、夜遅くまで子どもが家の外にいる、不自然な傷があるなど、虐待のサインは日常の中に表れています。虐待かどうか判断できない場合でも、その可能性があったらためらわずに次の通告窓口に連絡してください。

通告は匿名で行うことができ、通告者や通告内容に関する秘密は厳守されます。

通告窓口

児童相談所全国共通ダイヤル

日時 24時間年中無休

電話番号 1189

成田市子ども110番

日時 月・金曜日 午前8時30分

午後5時15分

電話番号 23・5110

一人で悩んでいませんか

育児に不安を感じたことはありますか。子育ては楽しいことばかりではなく、大変なこともあります。一人で抱え込まず、誰かに話を聞いてもらいましょう。

こども家庭センター

妊産婦や子どもとその家族が安心した生活ができるよう、家庭の状況に応じた支援を切れ目なく行います。さまざまな機関で行って

いる支援につなげられるよう専門職が相談に応じます。

日時 月・金曜日 午前8時30分

午後5時15分

電話番号 20・1538(子育て支援課内)

子ども家庭110番

子どものしつけや教育などについて相談できます。

日時 毎日 午前8時30分～午後8時

電話番号 043・252・1152(県中央児童相談所)

親子のためのSNS相談@ちば

保護者や子ども自身からの相談ができます。詳細は県ホームページで確認してください。



県ホームページ

日時 毎日 午前9時～午後9時
(土・日曜日、祝日は午後5時まで。年末年始を除く)

周りにいませんか ヤングケアラー

ヤングケアラーとは、家族の介護、そのほかの日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者のことです。年齢や成長に見合わない重い責任を負うことで、心身の発達・友人関係・勉強・進路などに影響が出てしまいます。

周りにヤングケアラーがいる場合や、自分はヤングケアラーかもしれないと思った場合は相談してください。

※くわしくは子育て支援課へ。

情報提供や相談を!!

まずは連絡

通話無料 匿名可能 秘密厳守

児童相談所 成田市 成田警察署

189

子どもたちへ

あなたはかけがえのない人間として誕生しました。そして一人一人がその人らしく幸せに生き、お互いの意見や気持ちを大切にしながら、家庭や学校などで安全に安心して生活する権利を持っています。困った時は、友達や近くの大人に相談してみましょう。話を聞いてくれ、一緒に考えてくれる人は必ず近くにいます。あなたは一人ではありません。

おうちのことで悩んでいませんか

「家族からたたかれる」「ご飯を食べさせてもらえない」「学校に行かせてもらえない」といったことはありませんか。話を聞いてもらいたい時、苦しい時には電話をかけてください。あなたを守ってくれる大人がいます。

成田市子ども110番

日時 月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

電話番号=0476-23-5110

チャイルドライン

日時 毎日 午後4時～9時

電話番号=0120-99-7777

児童相談所全国共通ダイヤル

日時=いつでも

電話番号=189

急ぐ日も 足止め火を止め

準備よし

毎年11月9日～15日は「秋季全国火災予防運動」の実施期間です。これからの季節は空気が乾燥し、火災が起こりやすくなります。大切な命や財産を守るため、この機会に家庭の防火対策を見直しましょう。

市内で火災件数が増加しています

令和6年の火災件数は57件でしたが、今年は10月15日時点で昨年の件数を上回っています。その多くは、自宅や畑などでの野焼きが周囲に燃え広がり、火災となっています。「今まで火災になったことがない」「このくらい燃やしても



火の取り扱いには十分に注意しましょう

大丈夫だろう」という思いが大きな火災につながります。火の取り扱いには十分注意してください。

住宅用火災警報器の設置は済んでいますか

火災の発生にいち早く気づき、速やかに避難を開始できるよう、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅火災で亡くなる人の多くが、火災に気づくのが遅れたことによる「逃げ遅れ」です。自分や家族の命を守るためにも住宅用火災警報器が正しく設置されているか確認しましょう。

定期的に点検と交換を

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで煙や熱を感じなくなったり、故障しやすくなったりするので、

正しく動作するか定期的に点検しましょう。

また、点検した時に反応しない物や設置してから10年が経過した物は必ず交換しましょう。

設置調査を実施します

消防職員が住宅用火災警報器の設置状況などの調査を実施しますので、皆さんのご協力をお願いします。

訪問地区については、管轄の消防署にお問い合わせください。

なお、住宅用火災警報器や消火器などの悪質な訪問販売の被害が発生しています。消防職員が物品を販売することはありませんので、おかしいと思ったら、すぐに消費生活センター（☎23・116）へ相談してください。

※くわしくは予防課（☎20・1591）へ。

火災予防イベント

火災をはじめとする災害への関心を高めてもらうため、火災予防イベントを開催します。

防火ポスター展

市内の小中学生から寄せられた防火ポスターの入賞作品を展示します。

期間＝11月17日(月)まで

会場＝イオンモール成田1階こどものあそびば付近など

NARITA EMERGENCY VEHICLE CROSSING

消防車などの緊急車両を展示します。また、市消防本部発足60周年を記念して、消防の体験ブースを設けるほか、ワークショップも開催します。

日時＝11月15日(土) 午前10時～午後3時

会場＝イオンモール成田第4駐車場・なりそらテラス・1階和み広場



救助隊の訓練を体験



消防音楽隊の演奏も

秋の訪れを
楽しみませんか

成田山公園紅葉まつり

期間＝11月15日(土)～30日(日)

会場＝成田山公園

内容と日時

- お茶会…期間中の土・日曜日、祝日 午前10時～午後3時(なくなり次第終了)
- 演奏会…期間中の土・日曜日、祝日 午前11時から、午後1時30分から

交通規制を行います

期日＝期間中の土・日曜日、祝日

- 名取亭脇～成田高校グラウンド上十字路…午前10時～午後3時
- JR成田駅～薬師堂…午前11時～午後2時
- 薬師堂～成田山門前(鍋店角)…午前11時～午後4時

※くわしくは成田市観光協会(☎22-2102)へ。



色鮮やかな自然の中で

喫煙による
健康被害

たばこの影響を知っていますか

別名「たばこ病」

慢性閉塞性肺疾患(COPD)は、たばこの有害物質を吸い込むことで、気管支や肺に炎症が起こり呼吸困難になる病気です。別名「たばこ病」とも呼ばれ、慢性的なせきやたん、息切れが特徴です。

重症化すると呼吸不全に陥り、酸素投与が必要になるなど、命に関わる病気へと発展します。重症化させないためにも早期発見と早期治療が必要です。

全身に影響を及ぼす

喫煙によって肺に起こった炎症が全身に影響し、糖尿病や心血管障害(心筋梗塞、狭心症、脳血管疾患)を引き起こすリスクがあります。

また、COPDを発症していない喫煙者に比べて、COPD患者の方が肺がんの発生率が高いといわれているほか、息切れにより活動性が低下して要介護状態になってしまうこともあります。

周囲にも影響が

たばこから立ち上る煙(副流煙)には、喫煙者が直接吸い込む煙(主流煙)よりも発がん性物質やニ

コチン、一酸化炭素などの有害物質が多く含まれています。

この有害物質は、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、COPDなどの原因となります。さらに、妊婦がたばこの煙を吸い込むことで、乳幼児突然死症候群を引き起こす要因になるといわれています。

そのほかにも、子どものぜんそくの原因となるなど、周囲の人の健康も脅かすことになります。

屋外での「受動喫煙」防止にご協力を

健康増進法では、望まない受動喫煙をなくすために、学校や病院、行政機関などの敷地内では原則禁煙としています。

また多くの人が利用する飲食店などの施設については、原則屋内禁煙とするなど、受動喫煙対策が強化されています。

「たばこの煙を吸わされて困っている」と多くの人から相談が寄せられています。人通りが多い場所での喫煙は控え、周囲の人に配慮をお願いします。

※くわしくは地域医療政策課(☎27-1119)へ。

見て・触れて・
味わってみませんか

農産物の販売をはじめ、伝統工芸品の展示や生マグロの解体ショーなど、イベントが盛りだくさん。家族そろって出かけませんか。

催し物などの詳細は市ホームページで確認できます。

日時＝11月8日(土)・9日(日) 午前8時～午後2時

会場＝卸売市場



市ホームページ



農家自慢の農産物が並ぶ

産業まつり

臨時駐車場の利用を

会場の駐車場は大変混雑します。車で来場する場合はなるべく臨時駐車場(リッチーブラザーズ)を利用してください。

会場と臨時駐車場間では無料のシャトルバスを運行します。



※くわしくは商工振興企業立地課(☎20-1622)へ。

活気あふれる催しに出かけてみませんか

大栄ふるさとふれあいまつり

日時＝11月23日(日・祝) 午前10時～午後3時(雨天決行)

会場＝ナスパ・スタジアム、大栄B&G海洋センター

内容＝消防音楽隊や大栄みらい学園吹奏楽部による演奏、大栄幼稚園の児童による合唱、ミニSLの運行、うなりくんショー、焼き芋の無料配布、模擬店など

※くわしくは大栄ふるさとふれあいまつり実行委員会・加藤^{かとう}さん(☎090-3200-5698)へ。



特設ステージにはさまざまな出演者が

交通規制にご協力をお願いします

成田POPラン大会

成田POPラン大会の開催に伴い、交通規制が行われます。規制中は警察官や交通整理員の指示に従ってください。

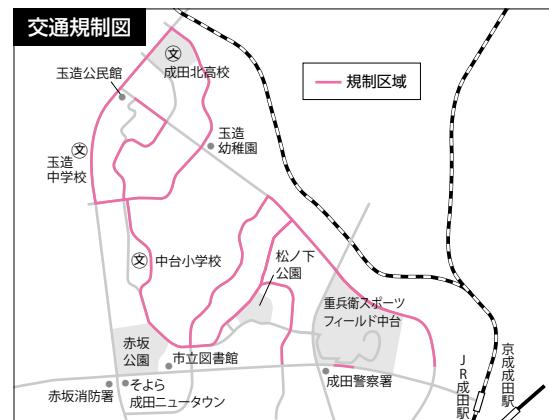
詳細な規制図は成田POPラン大会ホームページで確認できます。

日時＝11月16日(日) 午前9時～11時30分



成田POPラン大会
ホームページ

※くわしくは成田POPラン大会実行委員会事務局(スポーツ振興課・☎20-1584)へ。





音の出し方を細かく確認



演奏のイメージを伝え合って



あずま
東ことは 部長(2年生)

にぎやかな雰囲気が好きで入部しました。音色のバランスを合わせることが難しいですが、完奏した時に達成感があります。

吾妻中学校吹奏楽部

「二音入魂」

クラブ訪問

285

私たち「吾妻中学校吹奏楽部」は、1年生14人、2年生23人の計37人で、平日の放課後と土曜日の午前中に音楽室などで活動しています。

練習は、木管・金管などのパートに分かれて、ドレミファソラシドなどの音階を正確に繰り返し演奏する音階練習や楽曲の反復練習などで基礎力を養っています。また、コンクール前には合奏で曲の完成度を高めています。

私たちのモットーは「一音入魂」です。これは一音一音丁寧に感情を込めるという意味です。そのためには仲間同士で音の出し方を共有しておくことが大切です。例えば「胸を弾ませながら誕生日ケーキのロウソクを消すように」など、どういう演奏をするべきか分かりやすい言葉で伝え合っています。また、大勢の部員の仲を深めるために、レクリエーション係がいるのもこの部の特長。係が企画したクリスマスパーティーや引退式などをみんなで楽しむことで、部員同士の普段とは違った一面を知ることができ、学年を超えて意見を伝えやすい関係ができています。

今年の千葉県吹奏楽コンクールでは銅賞を受賞しました。今後の目標はさらに上を目指す「脱銅賞」。これからは仲間と一つ一つの音に魂を込めながら演奏していきたいです。

なかまと一緒

283

「滑らかな動きで美しく」

八華会



講師の手本をよく見て



しなやかに舞う



華やかな着物を身にまとい

私たち「八華会」は毎月第1・3金曜日に加良部公民館で活動している日本舞踊のサークルです。

日本舞踊は、歌舞伎や能から派生した日本の伝統的な舞踊の一つで、しなやかで優雅な足の運びや手の動き、体のひねりによって、感情や物語を美しく表現します。

稽古はまず、音楽をかけずに振りの流れを練習していきます。先生の「扇子を広げて、目線は斜め上に」はかまをつかみ持ち上げてから右足を前に出して」などのアドバイスを聞いて、一つ一つの動作を覚えていきます。

しなやかさを表現するためには、手首の柔らかさや体の重心を意識することが大切で、これによって動きが滑らかになり、全体の仕上がりにより美しくなります。先生は、足の運び方や扇子の角度、さらには姿勢や視線までも丁寧に教えてくれるので、複雑な振りも少しずつ踊れるようになっていきます。

日本舞踊の特徴の一つに、さまざまな役を演じて踊ることがあります。武士や子ども、老婆など、年代や性別を超えて多彩なキャラクターを表現できるところに楽しさを感じます。役に合わせた動きが求められるので、難しく感じることもあります。技術が上達するにつれて表現の幅が広がり、やりがいを感じます。

年間を通して発表会や公民館まつりなどのイベントに出演するなど、精力的に活動しています。たくさんの方に日本舞踊の魅力を知ってもらえるようにこれからも踊り続けたいです。

スクスクのびのび

547



小倉 彩矢ちゃん

まだ歩けないけど、いろんなところに連れ回されてる三女です★



野澤 匡くん

よく食べよく遊ぶ、わが家のちびボス！
どんどん大きくなってね。大好きだよ♥



根本 蕾ちゃん

毎日のご飯が楽しみ♪たくさん食べて元気に育って◎

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法
○応募先
○問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム

ひかり輝け!公津フェスタ 10/12



秋の恒例行事で駅前がにぎわう

公津地区の秋の恒例行事「ひかり輝け!公津フェスタ」が公津の杜駅周辺で開催されました。地元商店会が地区の活性化のために企画しているこのイベント。駅前ロータリーでは飯田町の若者たちによる山車の曳き廻しのほか、シャボ

ン玉のパフォーマンスショーや市内のダンスサークルによるステージなどが行われました。また会場には模擬店が所狭しと立ち並び、多くの家族連れが食事や買い物を楽しんでいました。



- 1 子どもたちの笑顔がはじける
- 2 威勢の良い掛け声とともに
- 3 息の合ったダンスを披露



機内から救助された負傷者を救急隊へ

航空機事故消火救難総合訓練 10/16



63機関が互いの連携を確認

市内外の消防、警察、医療関係団体など63機関が参加する「航空機事故消火救難総合訓練」が成田空港内の整備地区で行われました。訓練では、着陸に失敗した航空機で火災が発生し、機内に多数の負傷者が取り残されている事態を想定。関係機関が協力して消火作業や負傷者の救出・応急処置・搬送などを行いました。本番さながらの雰囲気の中、真剣な表情で互いの連携を確認し合っていました。

日本相撲協会表敬訪問 10/15



成田での開催に向けて

4月10日に開催される「春巡業・大相撲成田場所」に伴い、日本相撲協会の枝川親方(元蒼樹山)が市役所を訪問しました。令和5年に行われた同事業では外国からの観光客を含めた約2,000人が観戦。枝川親方からは見どころのほか、行事の成功に向けた意気込みや市民をはじめ多くの人々が相撲に興味を持ってもらえるような催しも行いたいとの思いが語られました。



成功を祈って



成田市LINE



成田市広報課Facebook

成田市広報課Instagram
#なりたさんぽ

成田市公式X



ジェット機との綱引き大会 10/13



みんなで力を合わせて

空港をより身近に感じてもらおうと「ジェット機との綱引き大会」が成田空港で開催されました。参加者が挑んだ機体は全長約60メートル、重さ約200トンのボーイング787-8型。「そーれ、そーれ」の掛け声とともに機体につな

がれた綱を力いっぱい引っ張り、約20メートル動かすことができました。参加した小学生は「近くで見る飛行機の大きさにびっくりした。自分の手で動かせてうれしかった」と笑顔で話していました。



- 1 巨大なジェット機と対戦
2 綱を力いっぱい引いて
3 制服の着用体験も

Narita Hub Groovin 9/27



ストリートカルチャーが参道を彩る

若者に地元の魅力を知ってもらおうと「Narita Hub Groovin」が成田山表参道の千葉銀行跡地で開催されました。音楽ライブやダンスコンテストのほか、キッチンカーの出店や古着・アート作品の販売などが行われ、観光客も集まった会場は大にぎわい。スケートボードの体験では、コース上をさっそうと滑る子どもたちの姿が見られました。



ダイナミックな技で魅せる



設備の説明を聞く

Kanadevia成田浄化センター落成式 10/1



暮らしを支える新たな施設が稼働

老朽化に伴い新たに整備した「Kanadevia成田浄化センター」の落成式が行われました。市内で収集されたくみ取りトイレにたまったし尿や浄化槽汚泥を衛生的に処理するため、より環境に配慮して生まれ変わったこの施設。テープカットなどの式典後には施設見学会が行われ、参加者は汚れた水を無臭できれいな水に処理するためのさまざまな設備を見学しました。

暮らしのお知らせ

手続きは市民課・支所の窓口で

戸籍の届け出

戸籍は、日本人の出生から死亡までの身分関係を登録し証明するものです。

子どもが生まれた時、結婚・離婚する時、家族が亡くなった時などは、市民課(市役所1階)または下総・大栄支所に届け出をしてください(遠山・赤坂分室では受け付けできません)。

届け出をする時は、次のことに注意してください。また、外国籍の人は届け出の種類や国籍によって必要な書類が異なるため、事前に市民課(☎20・1525)へ問い

休日窓口サービスの

休止日

機器点検のため、休日窓口サービスを休止します。

期日 11月9日(日)、2月22日(日)

※くわしくは行政管課(☎20・1501)へ。

合わせてください。

○出生届：子どもの名前には、常用漢字・人名用漢字・ひらがな・カタカナを使用する

○死亡届：使用する火葬場を決めてから届け出る

○婚姻届：届け書に成人の証人(2人)が署名する

○離婚届：協議離婚の時は、届け書に成人の証人(2人)が署名する。離婚後も婚姻時の氏を称する場合、離婚の日から3カ月以内に「離婚の際に称していた氏を称する届」を提出する

本人確認が必要です

婚姻届・離婚届・養子縁組届・養子離縁届・認知届を提出する際は、届け出にきた人の本人確認を行います。

マイナンバーカードや運転免許証、パスポート、資格確認書など、本人確認ができる物を持ってきてください。

休日の届け出

日曜日の午前8時30分～午後5時15分は市民課で、それ以外の時間帯は休日夜間受付(市役所地下1階)で届け書を預かり、翌開庁日に審査した後、受理します。受理日は休日夜間受付で預かった日となります。

添付書類が不足している場合などは、改めて提出してもらうことがあります。

※くわしくは市民課へ。

内窓で夜間の航空機騒音対策を

住宅防音工事

市では、成田空港の更なる機能強化に伴う夜間の騒音対策としての寝室への内窓設置工事のほか、騒防法第一種区域や、その外側の隣接区域で受けられる防音工事などの申請を受け付けています。

また、防音工事での設置から10年以上が経過し、機能が低下したエアコン・換気扇の更新工事の申請も受け付けています。

内窓効果体験住宅の見学

成田国際空港(株)では、内窓の防

消費生活センターからお知らせします

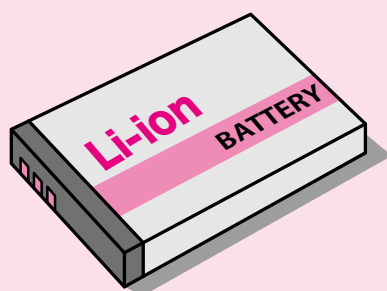
リチウムイオン電池の取り扱いに注意!

内蔵されているリチウムイオン電池が原因で、モバイルバッテリーやスマートフォンなどが発火、発煙したという事故が発生しています。

安全に使用するために、次のことを心掛けましょう。

- 購入する時は、安全基準を満たしていることを示すPSEマークがついた商品を選ぶ
- 充電する時は、適切な充電器を使用し、充電端子が熱くなったり、異臭がしたりした場合はすぐに使用をやめる
- 充電が完了したらすぐに充電器を取り外す
- 落下などで、電池に衝撃を与えない
- 日が当たる場所や車内などの高温になる場所に放置しない

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。



音効果を体験できる住宅(西大須賀1775・1)を設けています。見学を希望する人は、同社(☎0570・000・955)へ申し

込んでください。

※防音工事には対象区域などの要件があります。くわしくは空港対策課(☎20・1521)へ。

市長日誌

市長日誌は市ホームページでも公開しています



10月1日(水)～15日(水)

1日	Kanadevia成田浄化センター落成式
	小御門地区敬老会
2日	日栄学園日本自動車大学校学生フォーミュラ日本大会参戦報告会 成田POPラン大会実行委員会
3日	大利根地区敬老会 獣魂祭
4日	中台地区敬老会
5日	芝山町制施行70周年記念式典 橋賀台地区敬老会 成田地区敬老会 中郷地区敬老会
9日	千葉県水道事業運営審議会
10日	行政改革推進委員会
14日	千葉県後期高齢者医療広域連合協議会(Web会議) 成田市・国際医療福祉大学地域連携推進協議会
15日	こども茶論in玉造小



施設の完成を祝って(1日)

動物による 危害防止対策の強化

飼い主はマナーを守って

動物を飼っている人は、次のことに注意しましょう。

- 動物に迷子札などを付け、飼い主が分かるようにする
- 犬を飼う時は必ず登録し、狂犬病予防注射を毎年受けさせる



人と動物が共に暮らしていくために

千葉県民のつどい

犯罪被害者支援を考える

犯罪被害者や家族が尊厳を守られ、適切な配慮や支援が受けられる社会に向けて、千葉県民のつどいを開催します。

日時 11月29日(土) 午後1時から
会場 千葉県生涯学習センター
内容 犯罪被害者遺族による講演

- 犬の放し飼いはしない
 - 犬の散歩は短い引き綱を付け、動きを制御できる人が行い、散歩中にした排せつ物は持ち帰る
 - 猫は室内で飼う
 - 屋外にいる飼い主のいない猫の世話をする場合は、過度の触れ合いは避ける
- ※くわしくは印旛保健所成田支所(☎26・7231)へ。

参加費無料

申し込み方法 11月19日(水)(必着)

までに電話・はがき・FAX・Eメールのいずれかで、代表者の住所・氏名・電話番号、参加者の人数を千葉犯罪被害者支援センター事務局(☎043・225・5451)へ260・0013千葉市中央区中央3・9・16大樹生命千葉中央ビル7階 FAX 043・225・5453 Eメール info@chiacvs.gr.jp)へ

※くわしくは同事務局へ。

おうちでできるSDGs

太陽光パネル 蓄電池の共同購入

県では、太陽光パネルや蓄電池をお得に購入できる共同購入の参加者を募集しています。

申し込み方法 11月30日(金)までに

みんなのおうち

に太陽光ホームページから参加登録する。後日、メールで送付される見積額を確認して、購入する場合は同ホームページから手続きする



みんなのおうちに太陽光ホームページ

※くわしくは、みんなのおうちに太陽光事務局(☎0120・758・300)へ。

説明会を開催します

成田都市計画

不動ヶ岡土地地区画整理事業に関する都市計画の変更について、説明会を開催します。

日時 11月15日(土) 午前10時から
会場 市役所6階中会議室

※参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは都市計画課(☎20・1560)へ。

5カ条の精神を未来へ

成田市民憲章の推進

成田市民憲章は、市民の幸せを願い、未来への理想を掲げ、昭和46年11月3日に制定されました。

「住んでいてよかった」「これからも住み続けたい」と思えるまちづくりを推進していくために、市民憲章が掲げる5カ条の精神を未来へ継承していきましょう。

成田市民憲章

信仰のまち、世界に通ずるまち成田はわたくしたちのふるさとです。

ゆたかな自然と文化にめぐまれてきたわたくしたち成田市民は、大きな希望と誇りをもって世界に伸びようとしています。

わたくしたちは、成田のかがやかしい発展とおたがいのしあわせをねがい、この市民憲章をさだめます。

一 親切な心で平和な成田をつくりましょう。

一 よろこんで働き豊かな成田をつくりましょう。

一 きまりをまもり住みよい成田をつくりましょう。

一 自然と文化を大切に美しい成田をつくりましょう。

一 若い力をそだて明るい成田をつくりましょう。

※くわしくは総務課(☎20・1510)へ。

防災行政無線でテスト

全国瞬時警報システム

全国瞬時警報システム（Ｊアラート）は、自然災害に関わる特別警報など、国から送られる緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。この緊急情報を市民の皆さんへ確実に伝えるため、防災行政無線を使った試験放送を行います。放送を聞き逃した時は、防災行政無線テレホンサービス（☎0120・38・3898）で確認できます。日時 11月12日（水）午前11時
放送内容 11これはＪアラートのテストです（3回繰り返し）、こちらは防災なりましたです
※くわしくは危機管理課（☎20・1523）へ。

補助金を交付

住宅用省エネルギー設備

市では、住宅用省エネルギー設備を設置した人で、一定の要件を満たす場合に補助金を交付しています。補助金の交付要件は市ホームページ



市ホームページ

確認してください。

対象設備と補助額（上限額）

- 太陽光発電システム：9万円
 - 燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）：10万円
 - 定置用リチウムイオン蓄電池：7万円
 - 家庭用エネルギー管理システム（HEMS）機器：1万円
 - 太陽熱利用システム：5万円
 - 地中熱利用システム：10万円
 - 断熱窓：8万円
 - 電気自動車（EV・PHV）：15万円
 - 電気自動車充電設備（V2H）：25万円
 - 集合住宅用充電設備：50万円（住民以外も利用可能な場合は100万円）
- ※くわしくは環境計画課（☎20・1533）へ。

給与支払報告書の様式

11月4日から配布します

令和8年度給与支払報告書の様式を11月4日（火）から市民税課（市役所2階）で配布します。100部以上必要な場合は、事前に同課

（☎20・1513）へ問い合わせてください。

なお、そのほかの年末調整関係用紙は国税庁ホームページで配布します。



国税庁ホームページ

※くわしくは、給与支払報告書の様式については市民税課、そのほかの年末調整関係用紙については成田税務署（☎28・5151）へ。

一人で抱え込まずに相談を

女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間です。国や県では、次の相談窓口を設置しています。

みんなの人権110番

日時 11月12日 午前8時30分～午後5時15分

内容 11パートナーからの暴言・暴力、ストーカー被害など、女性の人権問題に関する相談

電話番号 0570・003・110

県女性サポートセンター

時間 24時間年中無休
内容 11夫や恋人からの暴力や家

庭・生活などに関する相談

電話番号 043・206・8002

※くわしくは各相談窓口へ。

国税庁の取り組みを紹介

税を考える週間

毎年11月11日～17日は税を考える週間です。

国税庁ホームページでは、税務行政に対する知識と理解を深めてもらうため、国税庁の取り組みなどを最新のデータで分かりやすく紹介しているほか、税務職員の業務を映像で紹介しています。



国税庁ホームページ

※くわしくは成田税務署（☎28・5151）へ。

被害者や遺族への支援

犯罪被害給付制度

犯罪被害給付制度は、故意の犯罪行為により不慮の死を遂げた被害者の遺族や、身体に重大な被害を受けた人に対し、国が給付金を支給するものです。

食生活の大切さを考える

ちばの食育月間

県では、旬の食材が豊富に出回る11月を、ちばの食育月間と定めて食育の普及・啓発を行っています。

この機会に、食に対する正しい知識を身に付け、食生活の大切さを考えましょう。

※くわしくは農政課（☎20・1541）へ。



困りごと・悩みごと相談室

一人で悩んでいないで相談してみませんか？

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に日頃感じている疑問や悩みを相談してみたいはかがですか。



11月の相談日

※期日中の12:00～13:00は相談を実施していません。

相談名	期日	時間	場所	問い合わせ先
市民生活相談(離婚・相続・ 相続関係・金銭貸借など)	月・金曜日	9:00～16:00	市役所2階市民相談室	市民協働課 ☎20-1507
弁護士法律相談(予約制)	5日(水)・12日(水)・ 19日(水)・30日(日)	13:00～16:00	※各相談の受け付けは、終 了時間の30分前まで(午 前の受け付けは11時30 分まで)。予約制の相談は、 予約の時間までに来てく ださい。税務相談と不動 産相談は、当日の午前9時 30分から市民協働課で整 理券を配布します。	※法人からの相談は受けま せん。内容や当日の混雑 状況によっては相談を受 けられない場合があります。 弁護士法律相談(同 年度中に相談は2回まで) の12月分の予約は11月 26日(水)から受け付けま す。
女性のための相談 (DV含む・予約制)	木曜日	10:00～16:00		
税務相談	18日(火)	10:00～15:00		
不動産相談	18日(火)	10:00～12:00		
もめごと・なやみごと・ 苦情相談(人権・行政相談)	25日(火)	10:00～15:00		
市民よろず相談	15日(土)	13:00～16:00	保健福祉館	市民よろず相談室 うちだ 内田さん ☎91-5313
司法書士法律相談	19日(水)	18:00～20:00	保健福祉館	千葉司法書士会佐倉支部 やしろう 八城さん ☎24-7333
司法書士による電話相談 (法律)	月・水曜日 (3日・24日を除く)	14:00～17:00	☎0120-971-438	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
司法書士による電話相談 (相続・登記)	土曜日	10:00～15:00	☎0800-800-7290	千葉司法書士会 ☎043-246-2666
法務局登記手続案内 (相続・抵当権抹消など、予約制)	月～金曜日	9:00～16:00	法務局または電話案内	法務局成田出張所 ☎23-2313
土地家屋調査士登記相談 (土地境界・分筆・新築建 物登記など)	12日(水)	9:00～12:00	法務局成田出張所	千葉県土地家屋調査士会 印旛支部 塚本さん ☎043-423-7441
住宅無料耐震相談(予約制)	16日(日)	9:00～16:00	市役所5階501会議室	建築住宅課 ☎20-1564
子育て中の人の職業相談	月～金曜日	8:30～17:00	市役所2階マザーズコーナー	ハローワーク成田マザー ズコーナー ☎20-0567
消費生活相談	月～金曜日	9:00～16:30	市役所3階消費生活センター	消費生活センター ☎23-1161
事業承継に関する相談(予約制)	18日(火)	10:00～16:00	商工会館2階相談室	商工会議所 ☎22-2101
若者の就労相談(予約制)	月～金曜日	10:00～17:00	勤労会館	ちば北総地域若者サポー トステーション ☎24-7880
社労士による年金相談	5日(水)・19日(水)	10:00～15:00	市役所1階相談室	保険年金課 ☎20-1547
障がい者相談	第4日曜日と 祝日を除く毎日	月～金曜日9:00～19:30 土・日曜日9:00～18:00	保健福祉館	ほっとすまいるセンター ☎27-1106
心配ごと相談	木曜日	13:00～16:00	保健福祉館	成田市社会福祉協議会 ☎27-7755
くらしと就労相談	月～金曜日	8:30～17:15	商工会館1階	暮らしサポート成田 ☎20-3399
家庭児童相談	月～金曜日	9:00～16:00	市役所2階こども家庭センター	子育て支援課 ☎20-1538
就学相談(予約制)*1	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(予約制)*2	火曜日	9:00～16:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
不登校相談*2	月～金曜日	9:00～17:00	ふれあいるーむ21	ふれあいるーむ21 ☎20-1414
学校教育全般・いじめ相談*2	月～金曜日	9:00～17:00	教育指導課(市役所5階)	教育指導課 ☎20-1582
スクールソーシャルワーカーへの相談*2	月・火・木・金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育センター ☎20-2922
教育相談(家庭教育・青少年教育)	月～金曜日	9:00～17:00	教育センター	教育相談室 ☎22-5100
農地・農政相談(予約制)	5日(水)	8:30～11:30	下総支所	農政課 ☎20-1542
		13:30～16:30	大栄支所	

*1 対象は年長～中学生とその保護者

*2 対象は小中学生とその保護者

えほんとおそぼう

図書館のおはなし会

絵本の読み聞かせや、わらべ歌を親子で楽しめます。

期日＝11月21日(金)

会場＝市立図書館本館

持ち物＝薄手のハンカチ

0・1歳のおはなしかい

時間＝午前11時～11時30分

対象＝市内在住の0・1歳児と保護者

定員＝12組(初めての人を優先に先着順)

申込方法＝市立図書館

(☎27-2000)へ。同館

ホームページからも申

し込めます



市立図書館
ホームページ

2・3歳のおはなしかい

時間＝午前10時15分～10時45分

対象＝市内在住の2・3歳児と保護者

定員＝15組(先着順)

※参加費は無料です。2・3歳のおはなしかいへの参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは市立図書館へ。

部屋のアクセントに

手作りランタンをつくろう

空き缶に穴を開け、ライトを入れて幻想的に光るつり下げ式のランタンを作ります。

自分だけの心安らぐ作品を作ってみませんか。

日時＝11月29日(土) 午前10時～正午

会場＝子ども館

対象＝小学生

定員＝24人(応募者多数は抽選)

参加費＝300円(材料費)

申込方法＝11月5日(水)～

8日(土)の午前10時～午

後5時に子ども館(☎

20-6300)へ。専用フォームから申

し込めます

※くわしくは同館(第3水曜日は休館)へ。



専用フォーム



美しい光を放つ

みんなおいでよ！ なかよしひろば

市では、午前9時～正午、午後1時～4時30分に子ども館・三里塚コミュニティセンター・もりんぴあこうづの一部を市内在住の乳幼児と保護者が自由に遊べる場「なかよしひろば」として開放しています(各施設の休館日を除く)。くわしくは各問い合わせ先へ。

施設名	行事名	期日	時間
子ども館(なかよしひろば) ☎20-6300	誕生日手形・身体測定	毎日	午前9時～正午、午後1時～4時30分
	ピクニック	11月5日(水)	午前10時～11時
	赤ちゃんあつまれ!	11月13日(水)	午後1時20分～2時
	読み聞かせ	11月15日(金)	午前11時～11時30分
	1歳あつまれ!	11月21日(金)	午前10時20分～11時
	おゆずりおもちゃ	11月22日(土)	午前9時30分から
三里塚コミュニティセンター(三里塚なかよしひろば) ☎37-3922	ハイハイレース	11月27日(水)	午前11時～11時10分
	誕生月の手形取り・フォトスタジオ・身体測定	毎日	午前9時～正午、午後1時～4時30分
	赤ちゃんタイム	11月6日(水)…生後6カ月程度まで 11月13日(水)…生後7～11カ月程度	午前10時～11時30分
	親子でリズム遊び	11月20日(水)	午前10時45分～11時45分
	親子で遊ぼう!	11月27日(水)	午前9時～正午、午後1時～4時30分
	誕生日手形・身体測定	毎日	午前9時～正午、午後1時～4時30分
もりんぴあこうづ(公津の杜なかよしひろば) ☎27-7300	おそとひろば	11月6日(水)・14日(金)・20日(水)	午前10時～11時30分
	Babyタイム	11月7日(金)…生後6カ月程度まで 11月27日(水)…1歳程度まで	午後1時30分～3時
	子育て講座「言葉の発達を促す関わり方」	11月13日(水)	午前10時～11時30分
	Babyタイム+プレママパパ	11月15日(金)…1歳程度まで	午後1時30分～3時
	お誕生会	11月28日(金)	午前10時～11時
	誕生日手形・身体測定	毎日	午前9時～正午、午後1時～4時30分

☆☆☆乳幼児健診☆☆☆

健診・相談	期日	受付時間	対象
赤ちゃん相談・4カ月	11月25日(水)	午前9時～午後2時	令和7年7月生まれ
赤ちゃん相談・10カ月	11月26日(木)		令和7年1月生まれ
1歳6カ月児健診	11月 6日(水)	午前9時～午後2時30分	令和6年4月生まれ
2歳児歯科健診	11月13日(水)		令和5年4月生まれ
3歳児健診	11月27日(水)		令和4年5月生まれ
こころの発達相談	11月11日(水)	午前9時～11時	心理発達に心配のある乳幼児
離乳食相談	11月19日(水)	午前9時10分～午後2時	生後4～18カ月の乳幼児の保護者

※会場は保健福祉館です。予約・詳細は健康増進課(☎27-1111)へ。

●母親学級(予約制)

内容＝妊娠・出産に関する話や個別相談など

対象＝初めて妊娠した人

●パパママクラス(予約制)

内容＝赤ちゃん人形を使った育児体験と沐浴講座

対象＝初めて赤ちゃんが生まれる夫婦やその家族

●パパママクッキング(予約制)

内容＝調理実習など

対象＝妊娠16～27週頃の夫婦

※日時などくわしくは健康増進課へ。

こども急病電話相談

☎#8000

午後7時～翌午前8時・年中無休



縄文時代のプレスレットを作ろう

考古学体験教室

日時=12月7日(日) 午前10時～11時30分、午後1時30分～3時

会場=滑河文化財保存展示施設

内容=貝殻でアクセサリーを作る

対象=市内在住・在学の小学生

定員と参加費=各5人(先着順)・無料

申込方法=11月21日(金)までに電話・FAX・Eメールのいずれかで住所・氏名(ふりがな)・電話番号・学校名・学年を生涯学習課(☎20-1583 FAX24-4326 Eメールshogaku@city.narita.chiba.jp)へ。専用フォームからも申し込めます



専用フォーム

※くわしくは同課へ。

米国・サンプルーノ市へ

姉妹都市でホームステイ

期間=3月25日(水)～31日(火)

訪問先=サンプルーノ市ほか

対象=次の全ての要件を満たす人

- 市内在住の中学1・2年生
- 健康で外国での長期滞在ができる
- 12月14日(日)に行う選考会と、1～3月の土・日曜日に行う事前研修会(全3回)に参加できる
- 令和8年7月上旬にサンプルーノ市中学生のホームステイ(2人を3泊程度)の受け入れができる

定員=10人(選考あり)

参加費=10万円(保険料などは別途)

申込方法=11月26日(水) 専用フォーム までに専用フォームから申し込む

※くわしくは文化国際課(☎20-1534)へ。



専用フォーム



緊張しながらも交流に挑戦

最終回には発表会も

ハンドベル教室

日時=11月23日・30日、12月7日・14日・21日の日曜日(全5回) 午前10時～正午(12月21日は午前10時30分～11時30分)

会場=子ども館(12月21日は、もりんぴあことう)

対象=小学生

定員=20人(応募者多数は抽選)

参加費=無料

申込方法=11月9日(日)～12日(水)の午前10時～午後5時に子ども館(☎20-6300)へ。専用フォームからも申し込めます



専用フォーム

※くわしくは同館(第3水曜日は休館)へ。

家庭でもできるレシピで

親子ケーキ作り教室

日時=11月30日(日) 午後1時～4時

会場=遠山公民館

内容=親子でロールケーキを作る

対象と定員=市内在住・在学の小学5年生～中学生と保護者・8組16人(応募者多数は初めての人を優先に抽選)

参加費=2,000円(材料費)

申込方法=11月14日(金) までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは遠山公民館(☎35-0600、月曜日、11月4日(火)・25日(火)は休館)へ。

牛乳パックを使って

エコはがきを作ろう

日時=12月6日(土) 午前10時～正午

会場=中央公民館

対象と定員=市内在住・在学の小学1～3年生と保護者・12組(応募者多数は抽選)

参加費=200円(材料費)

持ち物=タオル、牛乳パック、はがき、発泡スチロールのトレー、クリアファイル

申込方法=11月13日(木) までに専用フォームから申し込む



専用フォーム

※くわしくは中央公民館(☎27-5911、第1月曜日、11月4日(火)・24日(月・振休)・25日(火)は休館)へ。

なごみの米屋の職人から学ぼう

親子和菓子教室

日時=11月24日(月・振休) 午前10時～正午、午後2時～4時

会場=中郷ふるさと交流館

対象=小学生と保護者

定員と参加費=各10組(先着順)・無料

持ち物=エプロン、三角巾、マスク

※申し込みは11月16日(日)までに中郷ふるさと交流館(☎33-4075、11月3日を除く月曜日、11月4日(火)は休館)へ。

医療の仕事体験など

成田赤十字病院ふれあい広場

日時=12月20日(土) 午前10時～午後3時

会場=成田赤十字病院

対象=小学生と保護者

展示・体験コーナー

内容=災害救援車の展示、妊産婦体験、応急手当の実技など

職業体験

内容=医師・看護師・薬剤師の仕事を体験する

申込方法=11月14日(金)～12月15日(月)に同病院経営管理課(☎22-2311 内線2820)へ。同病院ホームページからも申し込めます



成田赤十字病院
ホームページ

※参加費は無料です。展示・体験コーナーへの参加を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは同病院経営管理課または同病院ホームページへ。

おめかしミラーを作ろう

こどもカントリークラフト教室

日時=12月14日(日) 午後1時30分～3時30分

会場=三里塚コミュニティセンター

内容=犬や猫の形にカットされた木材に色付けをして卓上の鏡を作る

対象=5歳～小学生(3年生以下は保護者同伴)

定員=10人(先着順)

参加費=500円(材料費)

※申し込みは11月7日(金)から三里塚コミュニティセンター(☎40-4880、11月3日・24日を除く月曜日、11月4日(火)・25日(火)は休館)へ。

冬の飾りをにぎやかに

クリスマスリース作り教室

手作りのリースを飾ってクリスマスを迎えませんか。

日時＝12月3日(水) 午後2時～4時

会場＝加良部公民館

対象と定員＝市内在住・在勤・在学の18歳以上の人・12人(応募者多数は初めての人を優先に抽選)

参加費＝2,000円(材料費)

持ち物＝はさみ、ペンチ

申込方法＝11月14日(金)(必着)までに、はがきまたはEメールで住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・行事名を加良部公民館(〒286-0036 加良部3-4-1 Eメールkomin kan@city.narita.chiba.jp)へ。専用フォームからも申し込みます
※くわしくは同館(☎28-7961、月曜日、11月4日(火)・25日(火)は休館)へ。



専用フォーム

掘り出し物が見つかるかも

リサイクル品の販売

日時＝11月6日(木)～9日(日) 午前9時～午後4時

会場＝リサイクルプラザ

リサイクル品＝自転車、家具類

価格(1点当たり)＝5,000円以内

対象＝市内在住で品物を持ち帰ることができる人(希望者には建物1階までの運送を有料で行います)

申込方法＝運転免許証などの本人確認ができる物を持って、リサイクルプラザにある申込用紙を提出

抽選日＝11月11日(火)(当選者にはがきで通知)

※申し込みのなかった品物は11日午後1時から即売します。くわしくはリサイクルプラザ(☎36-1000、祝日は休館)へ。



お気に入りの品を求めて

市民税課で

一般事務員

応募資格＝パソコン操作ができる人

募集人員＝各8人程度

業務内容＝データ入力、書類整理など

勤務期間＝1月中旬～3月下旬、1月中旬～6月下旬

勤務日時＝月7～11日程度(土・日曜日、祝日を除く) 午前9時～午後5時

勤務場所＝市民税課(市役所2階)

時給＝1,250円～1,280円(職務経験年数に応じて決定。今後改定する場合があります)

応募方法＝11月17日(月)(必着)までに写真を貼った履歴書を直接または郵送で市民税課(〒286-8585 花崎町760)へ。後日、面接日を通知します
※くわしくは同課(☎20-1513)へ。



お知らせ

11月28日に開会

市議会定例会

定例会の日程や内容は、市ホームページで確認してください。請願・陳情は、11月21日(金)午後5時までに議会事務局(市役所議会棟2階)へ提出してください。

※くわしくは同事務局(☎20-1570)へ。



市ホームページ



催し物

応募作品を展示

アート・フォト・NARITA

「はな」がテーマの公募写真展です。11月22日(土)午後1時30分からは表彰式と写真家による講評会を開催します。

日時＝11月22日(土)～12月6日(土) 午前9時～午後7時(11月22日は午後1時30分から。12月6日は午後3時まで)

会場＝もりんぴあこうづ

※入場は無料です。鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは同館(☎27-5252、11月25日(火)は休館)へ。

図書館

今月の休館日＝4日(火)・10日(月)・17日(月)・25日(火)・28日(金)(館内整理日)

※3日(月・祝)は本館・公津の杜分館のみ、24日(月・振休)は本館・公津の杜分館・三里塚コミュニティセンター図書室のみ開館します(午前9時30分～午後5時)。

本館・公津の杜分館は火～金曜日は午前9時30分～午後7時(本館2階参考資料室は午後5時15分まで)、土・日曜日は午後5時まで開館しています。

映画会

会場＝市立図書館本館

○11月22日(土)＝「この世界の片隅に」

2016年・日本・アニメ

※上映は午後2時から、定員は150人(先着順)、入場は無料です。くわしくは市立図書館(☎27-2000)へ。

航空機騒音測定結果

令和7年9月分(単位:デシベル)

測定局	Lden	測定局	Lden	測定局	Lden
竜台	53.8	磯部	56.6	猿山	42.5
北羽鳥	56.3	水掛	52.4	滑川	53.6
北羽鳥北部	55.4	荒海	60.9	新川	54.8
長沼	56.3	荒海橋本	61.4	西大須賀	59.5
押畑	48.9	飯岡	58.7	高倉	62.3
馬場	54.5	久住小	55.4	幡谷	53.7
遠山小	55.3	芦田(NAA)	57.0	内宿	47.6
本三里塚	56.9	芦田	61.8	土室(県)	65.7
三里塚小	58.8	大生	59.2	土室(NAA)	49.7
御料牧場記念館	54.1	赤荻	58.9	成毛	52.1
		西和泉	63.8	大室北	38.3
三里塚ソーラー	64.7	東和泉	57.3	大室	50.5
		野毛平	59.9	大室(NAA)	49.9
本城	53.3	小泉	55.6	新田(NAA)	52.3
南三里塚	54.9	堀之内	56.5	新田	53.7

色文字は、騒防法第一種区域(基準値:Lden62デシベル以上)に設置された測定局を示します。

※航空機騒音評価指標のLdenは、時間帯補正等価騒音レベルのことで、航空機騒音をエネルギーとして加算し、夕方や夜間の値には重み付けを行います。この数値は速報値です。旧指標であるWECPNLの速報値は、市ホームページに掲載しています。くわしくは空港対策課(☎20-1521)へ。市ホームページ



伝言板

MessageBoard



募

集

郷土の信仰を知る

秋の歴史講演会

日時=12月6日(土) 午後2時~4時

会場=市役所6階大会議室

テーマ=北総のオビシヤと女人信仰 ~
成田空港開発に伴う資料保存活動報告
を交えて

講師=榎美香さん(東京文化財研究所客
員研究員)

対象=市内在住・在勤・在学の人

定員と参加費=50人(先着順)・無料

申込方法=11月17日(月)までに市文化財

保護協会事務局(生涯
学習課・☎20-1583)

へ。専用フォームから
も申し込みます



専用フォーム

※くわしくは同事務局へ。

チームで協力してゴールを目指す

ウォークラリー大会

日時=11月23日(日・祝) 午前9時から

集合場所=公津の杜小学校

対象=市内在住・在勤・在学の小学生以
上で構成された2~5人のチーム

定員=30チーム(先着順)

参加費(1人当たり)=500円(小中学生
は300円。保険料・賞
品代など)

申込方法=11月17日(月)

までに専用フォームか
ら申し込む



専用フォーム

※くわしくは市レクリエーション協会事
務局(スポーツ振興課・☎20-1584)へ。



意見を出し合いながら

令和8年6月に実施

経済センサスの統計調査員

市では、5年に1度行われる経済セン
サスに従事する統計調査員を募集してい
ます。

応募資格=次の全てに当てはまる人

○20歳以上である

○調査上知り得たことなど、秘密の保護
を順守できる

○警察・選挙・税務に直接関係がない

募集人員=60人(選考あり)

調査期間=5月上旬~6月上旬

内容=説明会への出席、調査対象・区域
の確認、地図・名簿の作成、調査票の
配布・回収・点検・整理など

報酬額=4~7万円

応募用紙配布場所=企画

政策課(市役所3階)、下

総・大栄支所、中央公

民館、市ホームページ

応募方法=2月27日(金)(必

着) までに応募用紙を

直接または郵送で企画

政策課(〒286-8585 花

崎町760)へ。専用フォームからも応

募できます

※くわしくは同課(☎20-1500)へ。



市ホームページ



専用フォーム

文化財を巡ろう

遠山地区歴史散歩

日時=12月5日(金) 午前9時30分~正午
(小雨決行)

集合場所=三里塚御料牧場記念館

内容=三里塚周辺にある文化財や史跡な
どを歩いて巡る

対象=市内在住・在勤・在学の18歳以
上の人

定員=15人(応募者多数は抽選)

申込方法=11月15日(土)(必着) までに、

はがきまたはEメールで住所・氏名(ふ
りがな)・年齢・電話番号・行事名を

中央公民館(〒286-0017 赤坂1-1-3

Eメールkominkan@c

ity.narita.chiba.jp)

へ。専用フォームから

も申し込みます



専用フォーム

※参加費は無料です。くわしくは同館(☎
27-5911、第1月曜日、11月4日(火)・
24日(月・振休)・25日(火)は休館)へ。

冬鳥を見つけよう

自然観察会

日時=12月13日(土) 午前9時30分~正午

会場=坂田ヶ池総合公園

対象=市内在住・在勤・在学の人(小学
生以下は保護者同伴)

定員=20人(応募者多数は抽選)

参加費=無料

申込方法=11月21日(金)までに、なりた

環境ネットワーク事務

局(環境計画課・☎20-

1533)へ。専用フォー

ムからも申し込みます

※くわしくは同事務局へ。



専用フォーム

コンサート体験を

ホールでピアノを弾いてみよう

日時=11月26日(水) 午前10時~10時50
分、午前11時~11時50分、正午~午
後1時50分、午後2時~2時50分、午
後3時~3時50分、午後4時~4時50分、
午後5時~5時50分、午後6時~6時50
分、午後7時~7時50分

会場=成田公民館

対象=市内在住・在勤・在学の人

定員=各1組(応募者多数は抽選)

申込方法=11月13日(木)(必着) までに、は

がきで代表者の住所・氏名(ふりがな)・

電話番号、行事名・希望する時間(第

2希望まで)を中央公民

館(〒286-0017 赤坂

1-1-3)へ。専用フォー

ムからも申し込みます



専用フォーム

※参加費は無料です。発表会や営利を目
的とした使用はできません。くわしくは
中央公民館(☎27-5911、第1月曜日、
11月4日(火)・24日(月・振休)・25日(火)
は休館)へ。

ロードバイクで駆け抜けよう

初詣サイクリング

日時=1月18日(日) 午前8時から

集合場所=公津の杜公園

内容=香取神宮まで往復約70kmをサイ
クリングする

参加費=無料

※申し込みは12月27日(土)までに市自転
車競技連盟・野口さん(☎080-552
4-2670)へ。

国際医療福祉大学成田病院が開催 糖尿病教室

生活習慣を見直すきっかけづくりとして、糖尿病ではない人や健康に関心のある人も参加できます。

日時＝11月29日(土) 午後1時～3時

会場＝国際医療福祉大学成田病院

内容＝糖尿病の予防や治療、食事、運動などについて、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・リハビリテーションスタッフなどが分かりやすく解説する

講師＝橋本貴秀さん(同病院糖尿病・代謝・内分泌内科医師)ほか

定員と参加費＝50人(先着順)・無料

※申し込みは同病院(☎35-5600)へ。

定期的に受診しましょう

成人歯科検診

検診当日に治療や処置は行いません。必要な治療や処置が生じた場合は、別途料金がかかる場合があります。

実施期間＝12月31日(木)まで

実施場所＝市内歯科医療機関(広報なりた5月1日号、わが家の健康づくりカレンダー、市ホームページなどで確認してください)

内容＝問診、口腔内診査、保健指導

対象＝市に住民記録があり、令和8年3月31日時点で19歳以上の人

自己負担額＝500円(70歳以上の人と生活保護受給者は無料)

持ち物＝成人健(検)診受診券、マイナ保険証または資格確認書などの本人確認ができる物

受診方法＝希望する歯科医療機関に直接予約する

※生活保護受給者は事前に健康増進課(☎27-1111)へ連絡してください。くわしくは同課へ。



国際医療福祉大学が開催 ボッチャ教室

国際医療福祉大学の学生が丁寧にサポートしますので、初めての人でも気軽に楽しめます。

日時＝12月16日(火) 午前11時～正午

会場＝国際医療福祉大学成田キャンパス

定員と参加費＝50人(先着順)・無料

申込方法＝同大学総務課(☎20-7701)へ。専用フォームからも申し込めます



専用フォーム

※くわしくは同大学総務課へ。

女性のライフコースを彩る ヘルスアップ教室

女性に多く起こり得る骨粗しょう症を防ぐ、健康な体づくりについて学んでみませんか。

日時と内容(全2回)

①11月21日(金) 午後1時30分～3時30分…運動習慣を身につけるリフレッシュヨガ、歯のミニ講座と骨活のススメ

②1月7日(水) 午後1時30分～4時30分…骨を丈夫にする食生活の話とクッキング、リフレッシュヨガ

会場＝保健福祉館

対象＝市内在住・在勤の18～64歳の女性

定員＝20人(先着順)

参加費＝①無料②600円(材料費)

持ち物＝動きやすい服装、ヨガマットまたはバスタオル、飲み物(②はエプロン、三角巾、マスクも)

申込方法＝11月18日(火)までに健康増進課(☎27-1111)へ。専用フォームからも申し込めます



専用フォーム

※くわしくは同課へ。

高齢者クラブ連合会 カラオケ発表会

日時＝11月13日(水) 午前9時20分～午後1時

会場＝大栄公民館

※入場は無料です。鑑賞を希望する人は当日直接会場へ。くわしくは成田市高齢者クラブ連合会(☎37-3227)へ。

献血にご協力ください

【イオンモール成田】

11月2日(日)・3日(月・祝)・16日(日)・24日(月・振替)・29日(土) 午前10時～11時30分、午後1時～4時30分

【成田小学校】

11月9日(日) 午前10時～午後1時、午後2時30分～4時30分

※受け付けは400ミリリットル献血のみです。くわしくは千葉県赤十字血液センター千葉港事業所事業課(☎043-241-8332)へ。

一般健康相談

【こころの健康相談(予約制)】

11月14日(金)・19日(水) 午後1時30分～2時30分、午後3時～4時(19日は午後1時30分～3時)

※会場は保健福祉館です。予約・詳細は健康増進課(☎27-1111)へ。

成田市 医療相談ほっとライン

専門の医療スタッフが、24時間年中無休、無料で相談に応じます。

☎0120-24-1130

日曜祝日診療機関

都合により休診する場合があります。来診前に電話で問い合わせてください。

成田病院(午前中・押畑・☎22-1500)

藤倉クリニック(第2・4日曜日の午前中・幸町・☎22-1158)

ひらの内科(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎23-8070)

なりた内科・脳神経内科(日曜日の午前中・ウイング土屋・☎33-7342)

なのはなクリニック(日曜日と祝日の午前中・吉岡・☎49-0533)

成田国際空港クリニック(空港内・☎050-3196-5701)

成田国際空港第2クリニック(日曜日・空港内・☎070-3349-8080)

急病診療所 ☎27-1116

赤坂1-3-1(保健福祉館敷地内)

受付日時	診療科目
毎日(休診日なし)	内科
午後7時～10時45分	小児科
日曜日、祝日、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	内科
午前10時～午後4時45分	小児科
午前10時～午後4時45分	外科
祝日(日曜日を除く)、振替休日、8月13日～15日、12月29日～1月3日	歯科
午前10時～午後4時45分	

※症状や年齢によって対応が難しい場合があります。電話は受付時間の15分前から受け付けていますので、事前に連絡してください。

福祉と健康

Health and Welfare

もっと元気に過ごすために

バランスの良い食事のススメ

栄養士から栄養バランスの取れた献立作りのポイントなどを学びます。

日時＝12月3日(水) 午後2時30分～3時30分

会場＝豊住ふれあい健康館

対象＝市内在住の60歳以上の人

定員と参加費＝20人(先着順)・無料

※申し込みは11月15日(土)までに豊住ふれあい健康館(☎37-7601、火曜日は休館)へ。

オアシスの会講演会

認知症について知ろう

認知症の人と介護者それぞれの目線で、実生活に近い場面を疑似体験し、より良い接し方について学びます。

日時＝11月19日(水) 午後2時～4時

会場＝保健福祉館

参加費＝無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。
くわしくは成田市認知症家族の会(オアシスの会)事務局・檜垣さん(☎080-5692-4167)へ。

糖尿病啓発イベント

成田赤十字病院ブルーサークルアクション

日時＝11月15日(土) 午後2時～4時

会場＝成田赤十字病院

内容＝糖尿病の予防についての講演会、スタンプラリー

定員と参加費＝50人(先着順)・無料

※参加を希望する人は当日直接会場へ。
くわしくは同病院社会課(☎22-2311 内線7508)へ。

コンサートと落語会

骨髄バンクチャリティ

日時＝11月24日(月・振休) 午後2時～4時50分

会場＝なごみの米屋 スカイトウンホール

内容＝ピアノ三重奏、落語、骨髄移植元患者と提供者のミニトーク

定員＝300人(先着順)

入場料(全席自由)＝2,500円(小学生以下は無料、中学生・高校生・専門学校生・大学生は1,000円)

申込方法＝電話・FAX・Eメールのいずれかで住所・氏名・電話番号・人数を千葉骨髄バンク推進連絡会(☎043-497-5083 FAX043-497-5083 Eメール8ns3um@bma.biglobe.ne.jp)へ

※くわしくは同連絡会へ。

専門家から学ぶ

成田赤十字病院公開健康講座

日時＝11月22日(土) 午後2時～3時30分

会場＝成田赤十字病院

テーマ＝動悸や脈の乱れは放っておいて大丈夫?～症状がなくても気づいてほしい不整脈

講師＝橋口直貴さん(同病院循環器内科部長)

定員と参加費＝80人(先着順)・無料

申込方法＝同病院社会課(☎22-2311 内線7508)へ。同病院ホームページからも申し込みます



成田赤十字病院
ホームページ

※くわしくは同病院社会課へ。

専門家が応じます

法律とこころの安心相談会

住居・借金・心の悩みなどについて弁護士と社会福祉専門職が相談に応じます。

日時＝11月27日(木) 午後1時30分～5時15分

会場＝保健福祉館

対象＝市内在住の人

定員＝5人(先着順)

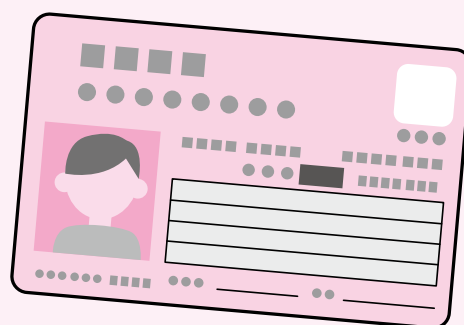
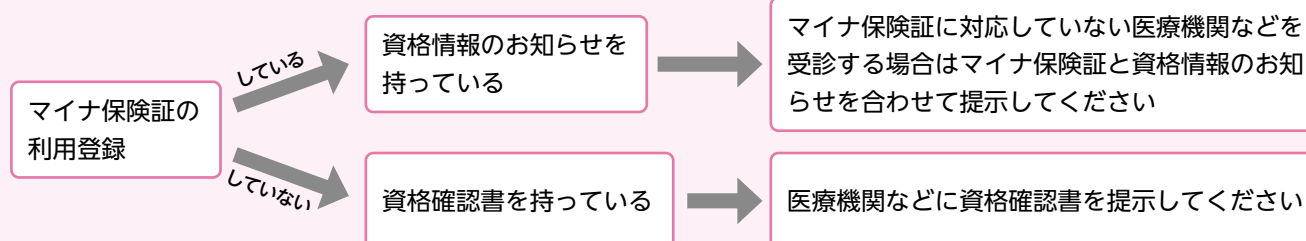
※相談は無料です。申し込みは暮らしサポート成田(☎20-3399)へ。

国民健康保険

資格情報のお知らせ・資格確認書を交付しています

市では、国民健康保険加入者のマイナ保険証(健康保険証の利用登録をされたマイナンバーカード)の有無に応じて、資格情報のお知らせまたは資格確認書を交付しています。

医療機関などに持参するもの(国民健康保険に加入している人の場合)



※くわしくは保険年金課(☎20-1526)へ。



<https://www.city.narita.chiba.jp>

15^土 ~ 30^日

歴史と自然が調和する
(成田山公園紅葉まつり)



日	月	火	水	木	金	土
10/26	27	28	29	30	31	1 防火ポスター展(P15) ちばの食育月間(P24)
2 NARITA花火大会in印旛沼(午後6時・ニュータウンスポーツ広場(台方)) 献血(P30)	3 文化の日 献血(P30)	4	5 ピクニック(P26)	6 赤ちゃんタイム(P26) おそとひろば(P26) リサイクル品の販売(P28)	7 立冬 Babyタイム(P26)	8 産業まつり(P17)
9 秋季全国火災予防運動(P15) 休日窓口サービスの休止(P22) 献血(P30)	10	11 税を考える週間(P24) こころの発達相談(P26)	12 全国瞬時警報システムの試験放送(P24) 女性に対する暴力をなくす運動(P24)	13 赤ちゃんあつまれ!(P26) 子育て講座「言葉の発達を促す関わり方」(P26) カラオケ発表会(P30)	14 こころの健康相談(P30)	15 成田山公園紅葉まつり(P16) 読み聞かせ(P26) Babyタイム+プレママパパ(P26)
16 成田POPラン大会(P17) 献血(P30)	17	18	19 離乳食相談(P26) 認知症について知ろう(P31)	20 親子でリズム遊び(P26)	21 1歳あつまれ!(P26) 0・1歳のおはなしかい(P26) 2・3歳のおはなしかい(P26) ヘルスアップ教室(P30)	22 おゆずりおもちゃ(P26) アート・フォト・NARITA(P28) 成田赤十字病院公開健康講座(P31)
23 勤労感謝の日 ミニSLの運行(午前10時・栗山公園) 大栄ふるさとふれあいまつり(P17) ハンドベル教室(P27) ウォークラリー大会(P29)	24 振替休日 親子和菓子教室(P27) 献血(P30) 骨髓バンクチャリティ(P31)	25	26 ホールでピアノを弾いてみよう(P29)	27 小雪 ハイハイレース(P26) 親子で遊ぼう!(P26) 法律とこころの安心相談会(P31)	28 お誕生会(P26) 定例市議会開会(P28)	29 手作りランタンをつくろう(P26) 糖尿病教室(P30) 献血(P30)

30

プラスの祭典(午後1時30分・国際文化会館)
親子ケーキ作り教室(P27)

* 休日窓口サービスは午前8時30分～午後5時15分。市民課(16日はマイナンバーカード関連業務停止)・保険年金課・市民税課・資産税課・納税課・子育て支援課の一部業務のみ
* QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

* 本紙は10月24日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください

23^{日祝} 大栄ふるさとふれあいまつり

日時＝11月23日(日・祝) 午前10時から
会場＝ナスパ・スタジアム、大栄B&G海洋センター
内容＝消防音楽隊による演奏や大栄幼稚園の児童による合唱、ミニSLの運行など
※詳細は17ページを確認してください



元気な歌声を響かせて

市の人口

9月末日現在()内は前月比

人口	133,407人 (+22)
男	66,561人 (+88)
女	66,846人 (-66)
世帯数	68,724世帯 (+94)

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。

編集後記

今回の特集を進めていく中で、私は子どもの頃どんな場所で過ごしていたらよかったかと考えた時、真っ先に思い浮かんだのが、小学校の目の前にあった駄菓子屋です。おばあちゃん店主がいて、一緒にしゃべりを楽しんだことを覚えています。小学生の私にとっては日常の何気ないひとときでしたが、今ではほっとするような温かい思い出です。このまちのあらゆる居場所で育つ子どもたちも同じなのでしょう。大人になった後も、居場所で触れた優しさが心を明るく照らし続けるのだと思います。